

<北海道支部 2025年度 春の総会・懇親会 開催報告>

北海道支部事務局 梶井敬之助



(集合写真)

2025年4月13日(日)に札幌ガーデンパレスにおいて2025年度北海道支部総会・懇親会を開催いたしました。参加者は支部会員17名と本部より土屋 裕理事長、エーザイから北海道 責任者の厚東 裕幸さんにご参加いただき、19名での開催となりました。

最初に本部からお越しいただいた土屋理事長に豊友会の現状と2025年度活動方針(40周年記念事業・行事、交流の場の充実など)、および新ホームページの紹介をしていただきました。

次いで、北 吉高支部長より2024年度事業報告として役員体制、集会及び同好会活動等の報告をいただきました。集会は春の総会・懇親会、秋季懇親会、新年会の3回開催、同好会活動はゴルフ(幹事:山下 清宣さん)3回、観劇鑑賞(幹事:川村敬緯子さん)2回、ノルディックウォーク(幹事:青木 憲一さん)5回、ボウリング(幹事:北 吉高さん)10回と、概ね予定通りに開催できたと報告がありました。また、四役会(3回)・理事会(2回)も予定通りに開催して情報交換を図りました。2025年度については賀寿会員の紹介(古希2名)、活動方針としては40周年記念事業の実施、総会・懇親会および同好会活動予定などについて紹介いただきました。また、監事の造田 秀子さんが出席できなかつ

たため、2024年度の会計監査にあたり適正に運営されているとの監査報告を事務局よりお伝えしました。

支部会則改訂では、「理事会」の開催回数変更、細則は「事業」の親睦会回数の変更、「会員補助」の補助額変更について承認が得られました。

総会終了後、同じ会場にて懇親会を開催し、乾杯のご発生は、長谷川正邦さんお願いしました。引続きの懇談では、エーザイの厚東さんから自己紹介も兼ねてご挨拶いただきました。

また、念願の函館から参加となった樋口 守さんからは、近況報告と現役時代と変わらぬユーモラスなご挨拶をいただきました。

そして、本年度のメインイベント、40周年記念事業の支部企画「エーザイ北海道の黎明期を紐解く」を北 支部長にご披露いただきました。この企画は、昭和30年代から40年代初頭のエーザイ北海道の支店（i n狸小路）運営、人員構成、マーケティング（外勤社員の道内訪宣体制、薬粧品の宣伝イベント、当時の精案社との協業、薬粧セールスレディの活躍）などを、当時を知る黒川三枝子さん（昭和36年入社）、真田 寿則さん（昭和37年入社）の多大な協力を得て、1年がかりでエピソードを取りまとめた力作です。北 支部長が各々のスライドについて、お二人に時折コメントを求めてのやり取りには、参加者一同大いに盛り上がりました。魂のこもった内容には、唯々頭が下がる思いでした。

各同好会幹事からは今後の活動方針を紹介、各テーブルに同好会参加名簿を回覧して、出席者の各同好会への参加意思を確認しました。その集計ではゴルフ13名、ノルディックウォーク15名、観劇鑑賞13名、スキー5名、ボウリング11名の参加者となりました。皆さんには健康維持と和気あいあいと交流できる機会として、積極的に参加していただければと期待しています。

お酒も進み、会話も弾んで、あっという間に2時間が過ぎてしまいました。締めのご挨拶は、参加者 最長老の嶋 準一さんをお願いしました。嶋さんから、健康で元気の秘訣第二弾「腸内環境を整える」をご披露いただき、最後は一本締で散会となりました。

（ 以 上 ）



(土屋 裕 理事長)



(エーザイ 厚東 裕幸さん)

豊友会北海道支部
豊友会40周年企画
「エーザイ北海道の黎明期を紐解く」

作成:エーザイ豊友会 北海道支部
 情報・写真提供:黒川さん、真田さん
 他写真:エーザイ50年写真史



(北 吉高 支部長)